

## 第12課 病気になったら

### 会話

(ジェイソン、医者に行く)

医者： どうしましたか。

ジェイソン： あのう、一週間ぐらい前から何となく体がだるかったんですが、二、三日前から、今度はのどが痛くなって。

医： そうですか。

ジ： 物を飲み込む時痛いんです。それに、ゆうべは熱が出て、寒気もしました。

医： いけませんね。食欲は？

ジ： あまりありません。それに、食べてもすぐ下痢で。

医： じゃ、ちょっとのどを見てみましょう。大きく口を開けてください。ああ、やっぱりずいぶん赤いですね。かぜですよ。薬を出しますから、一週間飲んでみてください。

ジ： 一日一度ですか。

医： いや、一日三回、毎食後に服用してください。

ジ： 分かりました。

医： それから、一日に何回か、うがいをしてください。

ジ： 「うがい」って何ですか。

医： 英語の **gargle** ですよ。

ジ： 食事はどうしたらいいのでしょうか。

医： そうですね。食欲さえ出れば、何を食べてもいいんですが、まあ二、三日は、軟らかい物だけにしておいたらどうですか。日本人ならおかゆぐらいにするんだけど、おかゆ食べたことありますか。

ジ： いつか、おなかを悪くした時、ホストファミリーのお母さんが作ってくれました。アメリカじゃ、かぜをひいた人はよくチキンスープを飲みますけど。

医： それでもいいですよ。

ジ： 大学は休んだ方がいいのでしょうか。



## 第12課 病気になったら

医：　そうですね。まあ、熱のある間はゆっくり休むに越したことはありませんがね。  
でも、二、三日ですぐ治ると思いますよ。

ジ：　そうですか。じゃ、どうもありがとうございました。

医：　お大事に。

### 読み物： 問診

永井 明

まず最初にする診察は「問診」——— 言葉で病状を聞くことだ。ふつうの手順でいけば、「どうなさいましたか？」という質問からはじまるのだが、このとき気をつかうのは、患者さんがしゃべりやすい雰囲気を作ることだ。先ほど話した、どんな言葉づかいをするかというのも、そのうちのひとつに入るだろうし、問診をはじめる前に一言、たとえば「ずいぶん待ちましたか？」と聞いてみたりする。「えー、そりゃもう。朝の七時に来て、やっと今ですから」といった会話がはじまれば、導入部分としては成功だ。「そうですか、具合が悪いのにたいへんでしたねえ。なんとか待ち時間を短くしたいと思ってはいるんですが。ごめんなさいね。さて……」という話になってくる。

問診では、どんな症状が、いつごろから現れて、現在はどんな具合なのかということを中心に尋ねる。



## 第12課 病気になったら

「胃が痛むんです」

「いつ頃からですか？」

「この二、三週間です」

「どんな具合ですか？ きりきり痛むとか、重っ苦しいとかあるでしょう」

「えーっと……」

「自分で感じたままを言ってください」

「うーん。しくしくですかね」

「どんなときに痛みます？ 四六時中ですか？ 食事との関係はありますか？」

「おなかがすくと、しくしく痛んでくるんです」

「これまでに同じような症状が出たことは？」……

お医者さんはそれが手馴れた仕事だから、ぽんぽん質問を浴びせる。しかし、患者さんのほうはなかなか思うように言葉が出ないのがふつうだ。あちこちに脱線しながら、ためらいがちにぼそぼそと話す。お医者さんによっては、「まったく素人の話はわからない。わたしの尋ねていることにちゃんと答えなさい」と腹をたてる人もいなくもない。だけど、それは無茶というものだ。そんなときは萎縮する必要はない。毅然として（のらりくらりでもいいけど）「素人ですから、このようにしか言えないんですよ」と主張していいのだ。

『もしも病気になったら』より

## 単語と漢字

### 会話

いしゃ  
医者

しゅうかん  
週間

こんど  
今度

いた  
痛い

のこ  
飲み込む

ねつ  
熱

さむけ  
寒気

しょくよく  
食欲

げり  
下痢

くすり  
薬

まいしょくご  
毎食後

ふくよう  
服用

第12課 病気になったら

やわ  
軟らかい

わる  
悪い

こ  
越す

なお  
治る

だいじ  
大事

読み物

もんしん  
問診

ながい  
永井

あきら  
明

さいしょ  
最初

しんさつ  
診察

ことば  
言葉

びょうじょう  
病状

てじゆん  
手順

しつもん  
質問

かんじゃ  
患者

ふんいき  
雰囲気

まつ  
待つ

かいわ  
会話

どうにゆう  
導入

ぶぶん  
部分

せいこう  
成功

ぐあい  
具合

わる  
悪い

まつ  
待つ

みじか  
短い

しょうじょう  
症状

あらわ  
現れる

げんざい  
現在

たず  
尋ねる

い  
胃

いた  
痛む

いつ頃  
いつ頃

おも  
重い

くる  
苦しい

かん  
感じる

しろくじじゅう  
四六時中

しょくじ  
食事

かんけい  
関係

てな  
手馴れる

あ  
浴びせる

かんじゃ  
患者

だっせん  
脱線

しろうと  
素人

こた  
答える

はら  
腹

むちゃ  
無茶

いしゆく  
萎縮

ひつよう  
必要

きぜん  
毅然

しゅちよう  
主張

文法ノート

1) ろくに～ない

十分に～ない

- a) ( ) ばかり言うのは困る。

It's not good to complain without studying much.

- b) 病気 ( )。

When you are sick, you can hardly eat anything.

2) ～のせい、～せいか

おそらく～の理由／原因で

- a) 学生ができない ( )。

Is it because of the teacher that students don't do well.

- b) 自分の ( )。

It's not good to blame others for your own mistakes.

- c) それは ( )。

第12課 病気になったら

It's just your imagination.

- d) 試験が ( )、元気がない。

[He] looks dispirited, perhaps because he did badly on the exam.

- e) 期末試験が ( )。

There are many absences, perhaps because the final exam is near.

3) **V** てごらんなさい 「～してみなさい」の丁寧な言い方

- a) ( ) きっと楽になりますよ。

Go and rest for a while, I'm sure you will feel better.

4) **N** ぐらい (くらい) *N is the minimum level, degree, etc.*

- a) おなかが ( ) 方がいいでしょう。

When you have a stomachache, you should limit your diet to something light like soup.

- b) 一年で ( ) 困ります。

You should be able to write at least the kanji you learned in the first year.

5) ～に越したことはない (もちろん) ～のほうがいい

- a) 病気の ( ) 。

When you are sick, sleeping is the best thing to do.

6) 思うように

- a) ( ) ものだ

Work generally does not get done as quickly as one wishes.

- b) 論文がなかなか ( ) 困っています。

I'm really troubled because I can't write the thesis to my satisfaction.

第12課 病気になったら

7) ～がち

～する傾向<sup>けいこう</sup>がある、よく～になる

a) 太郎は ( )。

When Taro was a child, he was weak and tended to get sick.

b) アメリカでは ( )。

It is better not to be too modest in America.